

2025 年度卒業生ふりかえりアンケート集計結果報告

学生支援課

Ⅰ. 実施概要

(1) 実施日

2026 年 3 月 18 日(水)卒業式当日

(2) 実施方法

- ①無記名式
- ②設問12 問
- ③5段階の選択肢(0～4) ※4が一番良い。4と3が肯定評価、0と1が否定評価。

番号	設問内容	【選択肢】	
設問 3	駿河台大学での学生生活は楽しかった。	0	全くあてはまらない
設問 4	信頼できる友人に出会えた。	1	どちらかというにあてはまらない
設問 5	駿河台大学の教育は自分の将来に対して役に立つと感じている。	2	どちらでもない
設問 6	駿河台大学のキャンパス・設備には満足している。	3	どちらかといえばあてはまる
設問 7	駿河台大学の教育は自分の興味・関心を刺激するものであった。	4	とてもあてはまる
設問 8	社会人としてやっていけると感じている。		
設問 9	信頼できる教員に出会えた。		
設問 10	入学時に期待した「学び」ができたと感じている。		
設問 11	信頼できる職員に出会えた。		
設問 12	駿河台大学に入学してよかったと感じている。		

※設問1は所属学部、設問2は性別

(3) 回答総数：874 件・92.2% （ 男性:654 件・91.3% 女性:220 件 94.8% ）

学部	回収数			卒業者数			回収率		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
法	165	32	197	176	32	208	93.8%	100.0%	94.7%
経	165	37	202	175	37	212	94.3%	100.0%	95.3%
メ	103	50	153	114	50	164	90.4%	100.0%	93.3%
現・ス	170	35	205	190	39	229	89.5%	89.7%	89.5%
心	51	66	117	61	74	135	83.6%	89.2%	86.7%
合計	654	220	874	716	232	948	91.3%	94.8%	92.2%

【参考】2024 年度卒業生アンケート 回答総数:933 件・96.2% （ 男性:710 件・96.3% 女性:223 件 95.7% ）

学部	回収数			卒業者数			回収率		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
法	193	31	224	197	33	230	98.0%	93.9%	97.4%
経	185	49	234	189	51	240	97.9%	96.1%	97.5%
メ	101	53	154	106	53	159	95.3%	100.0%	96.9%
現	175	27	202	186	28	214	94.1%	96.4%	94.4%
心	56	63	119	59	68	127	94.9%	92.6%	93.7%
合計	710	223	933	737	233	970	96.3%	95.7%	96.2%

2. 設問ごとの特色（傾向）

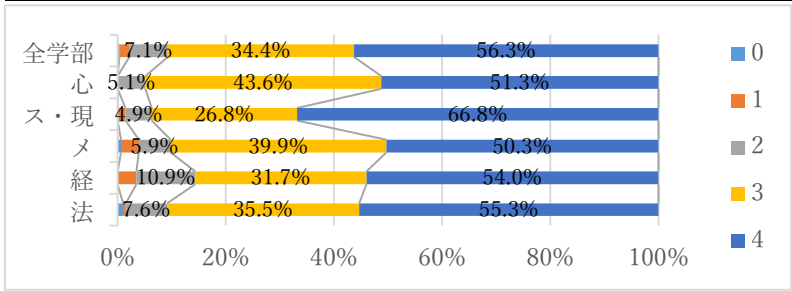
問 3 「駿河台大学での学生生活は楽しかった」

大学生活への満足度に直結する設問。

昨年度(2024 年度)の集計結果と比較し、肯定的な評価(選択肢「4」または「3」を選択)は経済経営学部(昨年度 84.2%⇒今年度 85.7%)で微増となったものの、メディア情報学部(90.2%)、スポーツ科学部(93.6%)、心理学部(94.9%)でさらに増加しており、法学部(90.8%)を含めた4学部が 90%を超えている状態を維持、またはさらに進展している。これにより全学部合計の肯定評価もはじめて 90%を超えた(90.7%)。

コロナ禍中に入学し、学年が進行するにつれて自由度が増し、学生生活への期待が低かった反動や、イベントや人との接触増加によるポジティブな変化を実感したなどが要因のひとつと推察される傾向が続いている。

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	2	1.0%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.3%
1	1	0.5%	7	3.5%	5	3.3%	3	1.5%	0	0.0%	16	1.8%
2	15	7.6%	22	10.9%	9	5.9%	10	4.9%	6	5.1%	62	7.1%
3	70	35.5%	64	31.7%	61	39.9%	55	26.8%	51	43.6%	301	34.4%
4	109	55.3%	109	54.0%	77	50.3%	137	66.8%	60	51.3%	492	56.3%
	197	100.0%	202	100.0%	153	100.0%	205	100.0%	117	100.0%	874	100.0%



【選択肢】	
0	全くあてはまらない
1	どちらかというにあてはまらない
2	どちらでもない
3	どちらかといえばあてはまる
4	とてもあてはまる

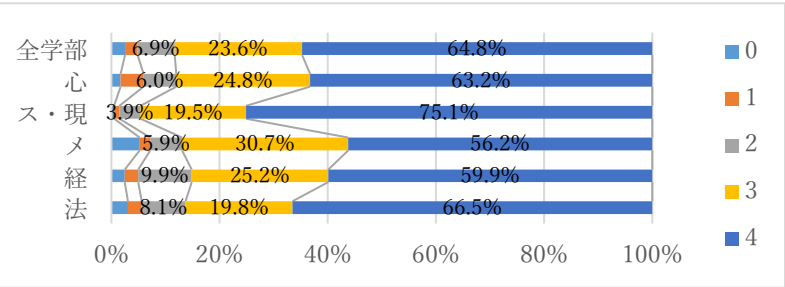
(参考:設問 3 2024 年度卒業生アンケート)

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	1	0.4%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	3	0.3%
1	5	2.2%	7	3.0%	4	2.6%	4	2.0%	4	3.4%	24	2.6%
2	19	8.5%	29	12.4%	16	10.4%	13	6.4%	6	5.0%	83	8.9%
3	86	38.4%	89	38.0%	60	39.0%	69	34.2%	47	39.5%	351	37.6%
4	113	50.4%	108	46.2%	74	48.1%	115	56.9%	62	52.1%	472	50.6%
	224	100.0%	234	100.0%	154	100.0%	202	100.0%	119	100.0%	933	100.0%

問 4 「信頼できる友人に出会えた」

昨年度(2024 年度)は全学部で肯定評価(「4」「3」を選択した者)をした卒業生が 88.0%と上向いていたが、今年度も 88.4%とその高い水準をベースに推移している。なかでもメディア情報学部(86.9%)や心理学部(88.0%)において増加が見られた一方、法学部(86.3%)と経済経営学部(85.1%)については微減、スポーツ科学部(94.6%)は高水準のまま横ばいとなっており、学部間による伸び幅や推移の二極化する傾向が継続・定着している。

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	6	3.0%	5	2.5%	8	5.2%	1	0.5%	2	1.7%	22	2.5%
1	5	2.5%	5	2.5%	3	2.0%	2	1.0%	5	4.3%	20	2.3%
2	16	8.1%	20	9.9%	9	5.9%	8	3.9%	7	6.0%	60	6.9%
3	39	19.8%	51	25.2%	47	30.7%	40	19.5%	29	24.8%	206	23.6%
4	131	66.5%	121	59.9%	86	56.2%	154	75.1%	74	63.2%	566	64.8%
	197	100.0%	202	100.0%	153	100.0%	205	100.0%	117	100.0%	874	100.0%



【選択肢】	
0	全くあてはまらない
1	どちらかというにあてはまらない
2	どちらでもない
3	どちらかといえばあてはまる
4	とてもあてはまる

(参考: 設問 4 2024 年度卒業生アンケート)

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	6	2.7%	8	3.4%	6	3.9%	0	0.0%	3	2.5%	23	2.5%
1	3	1.3%	7	3.0%	6	3.9%	0	0.0%	5	4.2%	21	2.3%
2	18	8.0%	16	6.8%	14	9.1%	11	5.4%	9	7.6%	68	7.3%
3	60	26.8%	66	28.2%	35	22.7%	39	19.3%	34	28.6%	234	25.1%
4	137	61.2%	137	58.5%	93	60.4%	152	75.2%	68	57.1%	587	62.9%
	224	100.0%	234	100.0%	154	100.0%	202	100.0%	119	100.0%	933	100.0%

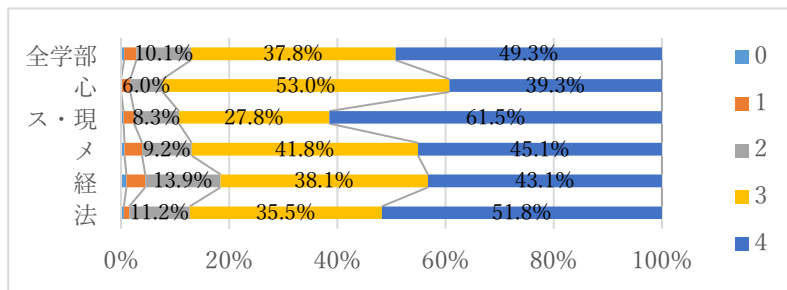
問 5 「駿河台大学の教育は自分の将来に対して役に立つと感じている」

学びや教育(社会人基礎力も含む)への満足度、達成度に直結する設問。

例年、評価 4 の割合が他の設問と比較して低い設問であり、2019 年以降減少傾向であったが、昨年度(2024 年度)に大きく回復した。今年度もその回復基調をベースとしつつ、さらに全学部の評価「4」が昨年度の 42.5%から 49.3%へと大きく増加しており、肯定評価全体でも 87.1%と高い水準を維持している。

昨年度はスポーツ科学部のみ減少(39.6%)した結果であったが、今年度においてはスポーツ科学部の評価「4」が 61.5%と大幅な増加に転じており、全般的な満足度の底上げが確認できる。

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	1	0.5%	2	1.0%	1	0.7%	1	0.5%	0	0.0%	5	0.6%
1	2	1.0%	7	3.5%	5	3.3%	4	2.0%	2	1.7%	20	2.3%
2	22	11.2%	28	13.9%	14	9.2%	17	8.3%	7	6.0%	88	10.1%
3	70	35.5%	77	38.1%	64	41.8%	57	27.8%	62	53.0%	330	37.8%
4	102	51.8%	87	43.1%	69	45.1%	126	61.5%	46	39.3%	430	49.3%
	197	100.0%	201	99.5%	153	100.0%	205	100.0%	117	100.0%	873	100.0%



【選択肢】	
0	全くあてはまらない
1	どちらかというにあてはまらない
2	どちらでもない
3	どちらかといえばあてはまる
4	とてもあてはまる

(参考: 設問 5 2024 年度卒業生アンケート)

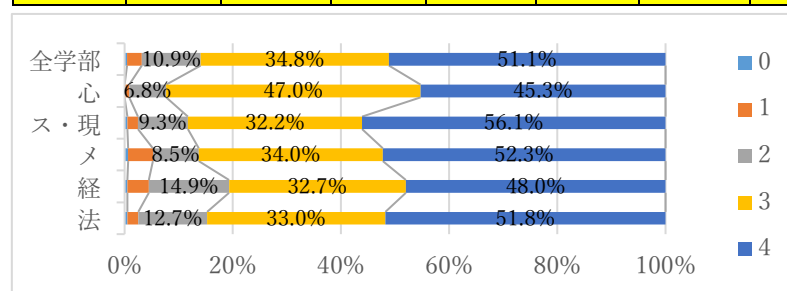
選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	0	0.0%	0	0.0%	2	1.3%	3	1.5%	0	0.0%	5	0.5%
1	2	0.9%	5	2.1%	3	1.9%	6	3.0%	3	2.5%	19	2.0%
2	20	9.0%	28	12.0%	15	9.7%	23	11.4%	6	5.1%	92	9.9%
3	91	40.8%	110	47.0%	69	44.8%	90	44.6%	59	50.0%	419	45.0%
4	110	49.3%	91	38.9%	65	42.2%	80	39.6%	50	42.4%	396	42.5%
	223	100.0%	234	100.0%	154	100.0%	202	100.0%	118	100.0%	931	100.0%

問 6 「駿河台大学のキャンパス・設備には満足している」

例年、肯定評価(「4」「3」を選択した者)が他の設問と比較して高い設問。

一昨年は評価「4」よりも「3」を選択した卒業生が多かったが、昨年度選択肢「4」を選択した卒業生が「3」を選択した卒業生より増え、今年度はさらにその差を広げる結果となった(評価「4」:51.1%、評価「3」:34.8%)。これにより評価「4」は、昨年度比 5.9 ポイントの増加となり、キャンパス設備への高い満足度と評価「4」の優位性がさらに定着している。

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	1	0.5%	1	0.5%	1	0.7%	1	0.5%	0	0.0%	4	0.5%
1	4	2.0%	8	4.0%	7	4.6%	4	2.0%	1	0.9%	24	2.7%
2	25	12.7%	30	14.9%	13	8.5%	19	9.3%	8	6.8%	95	10.9%
3	65	33.0%	66	32.7%	52	34.0%	66	32.2%	55	47.0%	304	34.8%
4	102	51.8%	97	48.0%	80	52.3%	115	56.1%	53	45.3%	447	51.1%
	197	100.0%	202	100.0%	153	100.0%	205	100.0%	117	100.0%	874	100.0%



【選択肢】	
0	全くあてはまらない
1	どちらかというにあてはまらない
2	どちらでもない
3	どちらかといえばあてはまる
4	とてもあてはまる

(参考: 設問 6 2024 年度卒業生アンケート)

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	2	0.9%	1	0.4%	1	0.6%	6	3.0%	1	0.8%	11	1.2%
1	6	2.7%	10	4.3%	7	4.5%	12	5.9%	7	5.9%	42	4.5%
2	29	12.9%	33	14.1%	18	11.7%	25	12.4%	5	4.2%	110	11.8%
3	80	35.7%	86	36.8%	55	35.7%	77	38.1%	50	42.0%	348	37.3%
4	107	47.8%	104	44.4%	73	47.4%	82	40.6%	56	47.1%	422	45.2%
	224	100.0%	234	100.0%	154	100.0%	202	100.0%	119	100.0%	933	100.0%

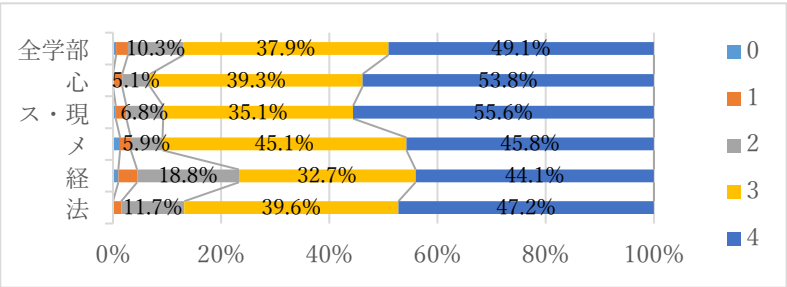
問 7 「駿河台大学の教育は自分の興味・関心を刺激するものであった」

学びや教育(社会人基礎力も含む)への満足度、達成度に直結する設問。

例年、全学部では肯定評価(「4」「3」を選択した者)に大きな変動が無い設問ではあるが、今年度、心理学部を除く4学部において評価「4」が増える結果となった。特に昨年度は減少傾向から一転して評価「4」が大幅増加に転じたスポーツ科学部において、今年度はさらに伸びて 55.6%に達している。

また、心理学部においては昨年度に引き続き評価「4」が 53.8%と高い数値を維持しており、一昨年度の大幅減少をリカバーした高い水準(2023 年度:35.1%、2024 年度:53.8%)を保つ結果となった。

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	0	0.0%	2	1.0%	2	1.3%	1	0.5%	0	0.0%	5	0.6%
1	3	1.5%	7	3.5%	3	2.0%	4	2.0%	2	1.7%	19	2.2%
2	23	11.7%	38	18.8%	9	5.9%	14	6.8%	6	5.1%	90	10.3%
3	78	39.6%	66	32.7%	69	45.1%	72	35.1%	46	39.3%	331	37.9%
4	93	47.2%	89	44.1%	70	45.8%	114	55.6%	63	53.8%	429	49.1%
	197	100.0%	202	100.0%	153	100.0%	205	100.0%	117	100.0%	874	100.0%



【選択肢】	
0	全くあてはまらない
1	どちらかというあてはまらない
2	どちらでもない
3	どちらかといえばあてはまる
4	とてもあてはまる

(参考:設問 7 2024 年度卒業生アンケート)

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	0	0.0%	0	0.0%	1	0.6%	6	3.0%	1	0.8%	8	0.9%
1	6	2.7%	10	4.3%	3	1.9%	4	2.0%	4	3.4%	27	2.9%
2	28	12.5%	40	17.1%	17	11.0%	26	12.9%	6	5.0%	117	12.5%
3	89	39.7%	102	43.6%	66	42.9%	88	43.6%	44	37.0%	389	41.7%
4	101	45.1%	82	35.0%	67	43.5%	78	38.6%	64	53.8%	392	42.0%
	224	100.0%	234	100.0%	154	100.0%	202	100.0%	119	100.0%	933	100.0%

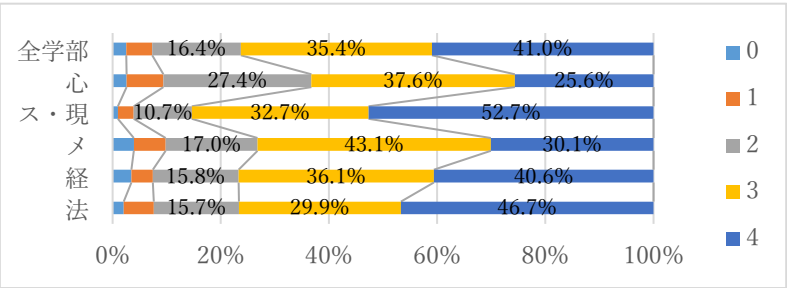
問 8 「社会人としてやっていけると感じている」

学びや教育(社会人基礎力も含む)への満足度、達成度に直結する設問。

例年、最も肯定評価の割合が低い傾向となる設問。昨年度の回復基調に続き、今年度は全学部合計の肯定評価が 76.4%(評価「4」41.0%、評価「3」35.4%)とさらに高い評価となった。また、昨年度はネガティブな評価や中間の「2」が微増する傾向が見られたスポーツ科学部においても、今年度は評価「4」が 52.7%と過半数を占める高い伸びを見せており、学部間での意識差も縮小・改善の傾向にある。

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	4	2.0%	7	3.5%	6	3.9%	2	1.0%	3	2.6%	22	2.5%
1	11	5.6%	8	4.0%	9	5.9%	6	2.9%	8	6.8%	42	4.8%
2	31	15.7%	32	15.8%	26	17.0%	22	10.7%	32	27.4%	143	16.4%
3	59	29.9%	73	36.1%	66	43.1%	67	32.7%	44	37.6%	309	35.4%
4	92	46.7%	82	40.6%	46	30.1%	108	52.7%	30	25.6%	358	41.0%
	197	100.0%	202	100.0%	153	100.0%	205	100.0%	117	100.0%	874	100.0%

【選択肢】	
0	全くあてはまらない



1	どちらかというとはてはまらない
2	どちらでもない
3	どちらかといえばあてはまる
4	とてもあてはまる

(参考:設問 8 2024 年度卒業生アンケート)

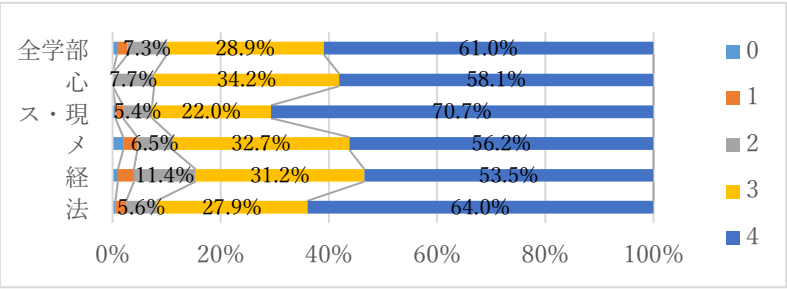
選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	7	3.1%	2	0.9%	5	3.2%	6	3.0%	5	4.2%	25	2.7%
1	10	4.5%	15	6.4%	8	5.2%	4	2.0%	6	5.0%	43	4.6%
2	42	18.8%	41	17.5%	44	28.6%	37	18.3%	21	17.6%	185	19.8%
3	76	33.9%	84	35.9%	55	35.7%	66	32.7%	52	43.7%	333	35.7%
4	89	39.7%	92	39.3%	42	27.3%	89	44.1%	35	29.4%	347	37.2%
	224	100.0%	234	100.0%	154	100.0%	202	100.0%	119	100.0%	933	100.0%

問 9 「信頼できる教員に出会えた」

例年、最も肯定評価の割合が高い傾向となる設問。

依然として全学部において肯定評価が高い割合を維持しており、今年度は「4」「3」合わせて 89.9%に達している。昨年度は全学部の評価「4」が 10 ポイント増加(58.8%)したなかでスポーツ科学部のみ僅かな減少(59.9%)が見られ、心理学部が 72.3%へと驚異的な良化を見せたが、今年度はスポーツ科学部の評価「4」が 70.7%へ急増、心理学部も 58.1%と高い水準を維持しており、教員との信頼関係は変わらず本学の強みと言える。

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	1	0.5%	2	1.0%	3	2.0%	1	0.5%	0	0.0%	7	0.8%
1	4	2.0%	6	3.0%	4	2.6%	3	1.5%	0	0.0%	17	1.9%
2	11	5.6%	23	11.4%	10	6.5%	11	5.4%	9	7.7%	64	7.3%
3	55	27.9%	63	31.2%	50	32.7%	45	22.0%	40	34.2%	253	28.9%
4	126	64.0%	108	53.5%	86	56.2%	145	70.7%	68	58.1%	533	61.0%
	197	100.0%	202	100.0%	153	100.0%	205	100.0%	117	100.0%	874	100.0%



【選択肢】	
0	全くあてはまらない
1	どちらかというとはてはまらない
2	どちらでもない
3	どちらかといえばあてはまる
4	とてもあてはまる

(参考:設問 9 2024 年度卒業生アンケート)

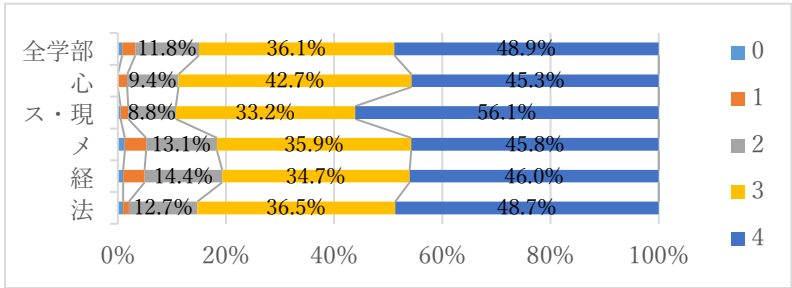
選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	0	0.0%	2	0.9%	2	1.3%	2	1.0%	0	0.0%	6	0.6%
1	0	0.0%	8	3.4%	3	1.9%	3	1.5%	1	0.8%	15	1.6%
2	18	8.0%	29	12.4%	17	11.0%	14	6.9%	8	6.7%	86	9.2%
3	59	26.3%	81	34.6%	51	33.1%	62	30.7%	24	20.2%	277	29.7%
4	147	65.6%	114	48.7%	81	52.6%	121	59.9%	86	72.3%	549	58.8%
	224	100.0%	234	100.0%	154	100.0%	202	100.0%	119	100.0%	933	100.0%

問 10 「入学時に期待した「学び」ができたと感じている」

学びや教育(社会人基礎力も含む)への満足度、達成度に直結する設問。

問8「社会人としてやっていけると感じている」の設問同様、例年、肯定評価の割合が低い傾向であったが、昨年度の大幅な良化基調を引き継ぎ、今年度の結果においては全学部合計で評価「4」が 48.9%、評価「3」が 36.1%となり、肯定評価全体で 85.0%と高い水準に達した。学部別に見ても、すべての学部において評価「4」が増加しており、入学時の期待に応える教育効果が全学的に定着している傾向が窺える。

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	2	1.0%	2	1.0%	2	1.3%	1	0.5%	0	0.0%	7	0.8%
1	2	1.0%	8	4.0%	6	3.9%	3	1.5%	2	1.7%	21	2.4%
2	25	12.7%	29	14.4%	20	13.1%	18	8.8%	11	9.4%	103	11.8%
3	72	36.5%	70	34.7%	55	35.9%	68	33.2%	50	42.7%	315	36.1%
4	96	48.7%	93	46.0%	70	45.8%	115	56.1%	53	45.3%	427	48.9%
	197	100.0%	202	100.0%	153	100.0%	205	100.0%	116	99.1%	873	100.0%



【選択肢】	
0	全くあてはまらない
1	どちらかというにあてはまらない
2	どちらでもない
3	どちらかといえばあてはまる
4	とてもあてはまる

(参考:設問 10 2024 年度卒業生アンケート)

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	2	0.9%	0	0.0%	1	0.6%	7	3.5%	1	0.8%	11	1.2%
1	4	1.8%	11	4.7%	5	3.2%	3	1.5%	2	1.7%	25	2.7%
2	24	10.7%	44	18.8%	22	14.3%	28	13.9%	10	8.4%	128	13.7%
3	87	38.8%	93	39.7%	72	46.8%	86	42.6%	54	45.4%	392	42.0%
4	107	47.8%	86	36.8%	54	35.1%	78	38.6%	52	43.7%	377	40.4%
	224	100.0%	234	100.0%	154	100.0%	202	100.0%	119	100.0%	933	100.0%

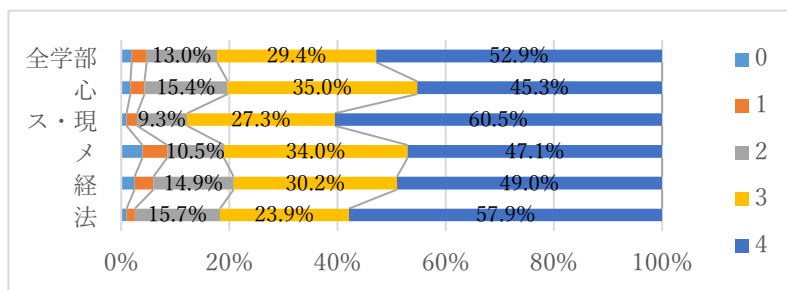
問 11 「信頼できる職員に出会えた」

問4「信頼できる友人に出会えた」や問9「信頼できる教員に出会えた」に類似する設問。

全学部において、肯定評価の割合が、「友人(今年度 88.4%)」や「教員(今年度 89.9%)」で高い割合であるのに対し、「職員」は 82.3%(評価「4」52.9%、評価「3」29.4%)と若干低い傾向が続いているものの、全体数値としては前年から底上げされている。

なお、昨年度に評価「4」の伸びが著しかった法学部は今年度も 57.9%と高い水準をキープし、スポーツ科学部における評価「4」が 60.5%と全学部で最も高い数値となり、学生支援に対する評価が各学部で定着しつつある。

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	2	1.0%	5	2.5%	6	3.9%	2	1.0%	2	1.7%	17	1.9%
1	3	1.5%	7	3.5%	7	4.6%	4	2.0%	3	2.6%	24	2.7%
2	31	15.7%	30	14.9%	16	10.5%	19	9.3%	18	15.4%	114	13.0%
3	47	23.9%	61	30.2%	52	34.0%	56	27.3%	41	35.0%	257	29.4%
4	114	57.9%	99	49.0%	72	47.1%	124	60.5%	53	45.3%	462	52.9%
	197	100.0%	202	100.0%	153	100.0%	205	100.0%	117	100.0%	874	100.0%



【選択肢】	
0	全くあてはまらない
1	どちらかというにあてはまらない
2	どちらでもない
3	どちらかといえばあてはまる
4	とてもあてはまる

(参考:設問 11 2024 年度卒業生アンケート)

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	1	0.4%	4	1.7%	5	3.2%	4	2.0%	1	0.8%	15	1.6%
1	2	0.9%	9	3.8%	3	1.9%	5	2.5%	7	5.9%	26	2.8%
2	26	11.6%	44	18.8%	34	22.1%	24	11.9%	13	10.9%	141	15.1%
3	65	29.0%	83	35.5%	49	31.8%	60	29.7%	36	30.3%	293	31.4%
4	130	58.0%	94	40.2%	63	40.9%	109	54.0%	62	52.1%	458	49.1%
	224	100.0%	234	100.0%	154	100.0%	202	100.0%	119	100.0%	933	100.0%

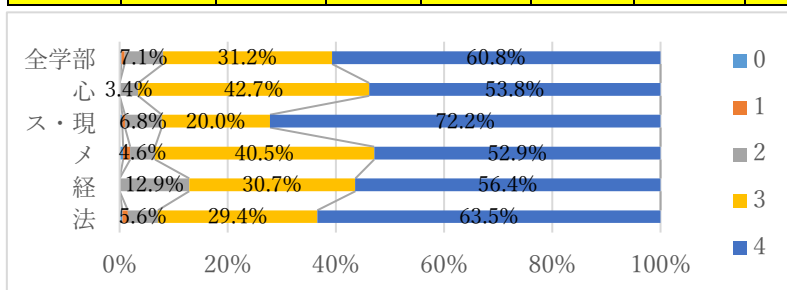
問12 「駿河台大学に入学してよかったと感じている」

大学生活への満足度に直結する設問。

例年、全学部において肯定評価(「4」「3」を選択した者)の割合が高く、昨年度の集計で初めて 90%を超えた好結果を引き継ぎ、今年度も 92.0%(評価「4」60.8%、評価「3」31.2%)と高い水準を維持している。

評価「4」のみを見ても昨年度の 58.9%からさらに伸びて 6 割を超えており、とりわけスポーツ科学部で 72.2%、法学部で 63.5%と高い数値を示し全体を牽引している。昨年度は肯定評価が微減していたメディア情報学部についても、今年度は 93.4%(評価「4」52.9%、評価「3」40.5%)と大幅に数値を伸ばしており、大学に対する総合的な満足度の高さが改めて裏付けられる結果となった。

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	1	0.5%	0	0.0%	1	0.7%	1	0.5%	0	0.0%	3	0.3%
1	2	1.0%	0	0.0%	2	1.3%	1	0.5%	0	0.0%	5	0.6%
2	11	5.6%	26	12.9%	7	4.6%	14	6.8%	4	3.4%	62	7.1%
3	58	29.4%	62	30.7%	62	40.5%	41	20.0%	50	42.7%	273	31.2%
4	125	63.5%	114	56.4%	81	52.9%	148	72.2%	63	53.8%	531	60.8%
	197	100.0%	202	100.0%	153	100.0%	205	100.0%	117	100.0%	874	100.0%



【選択肢】	
0	全くあてはまらない
1	どちらかというにあてはまらない
2	どちらでもない
3	どちらかといえばあてはまる
4	とてもあてはまる

(参考:設問 12 2024 年度卒業生アンケート)

選択肢	法		経		メ		ス・現		心		全学部	
0	1	0.4%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.5%	0	0.0%	3	0.3%
1	2	0.9%	5	2.1%	3	1.9%	4	2.0%	1	0.8%	15	1.6%
2	14	6.3%	22	9.4%	16	10.4%	15	7.4%	6	5.0%	73	7.8%
3	67	29.9%	75	32.1%	48	31.2%	62	30.7%	40	33.6%	292	31.3%
4	140	62.5%	131	56.0%	87	56.5%	120	59.4%	72	60.5%	550	58.9%
	224	100.0%	234	100.0%	154	100.0%	202	100.0%	119	100.0%	933	100.0%

3. 結果概要（全般）

- ◆アンケートの回収率は、今年度は回答総数 874 件、回収率 92.2%となった。昨年度の 96.2%からはやや減少したものの、近年9割を超える高い水準を順調に維持・推移している。
- ◆例年、肯定評価（4「とてもあてはまる」、3「どちらかといえばあてはまる」）を選択する傾向があるが、今年度はさらにその傾向が如実に表れる結果となった（全 10 問における肯定評価の全学部平均は、昨年度の 85.1%から 86.4%に推移）。
- ◆前項の現象に伴って否定評価（0「全くあてはまらない」、1「どちらかというとあてはまらない」）が減少傾向にあり、中庸評価（「2どちらでもない」）についても減少している。なお、減少した割合の多くが肯定評価の中でも特に「4」へ大きく流れている傾向がある。
- ◆学びや教育に関する設問の内、例年であれば問8「社会人としてやっていけると感じている」及び問 10「入学時に期待した『学び』…」については肯定評価が低く出る傾向にあったが、今年度は問8が全学部合計で 76.4%（評価「4」は 41.0%）、問 10 が 85.0%（評価「4」は 48.9%）へと増加し、全学的な満足度の底上げを証明する結果となった。
- ◆昨年度、評価「4」が良化し大幅な改善がなされた心理学部については、今年度も肯定評価が問3（94.9%）や問 7（93.1%）、問 12（96.5%）など各項目で極めて高い水準をキープしている。
- ◆今年度において最も顕著な変化を見せたのはスポーツ科学部（現・ス）であり、昨年度に一部で見られた減少・横ばい傾向から劇的に好転し、全ての設問で評価「4」が全学部トップの良化となり全体の数値を強力に牽引した。

以上